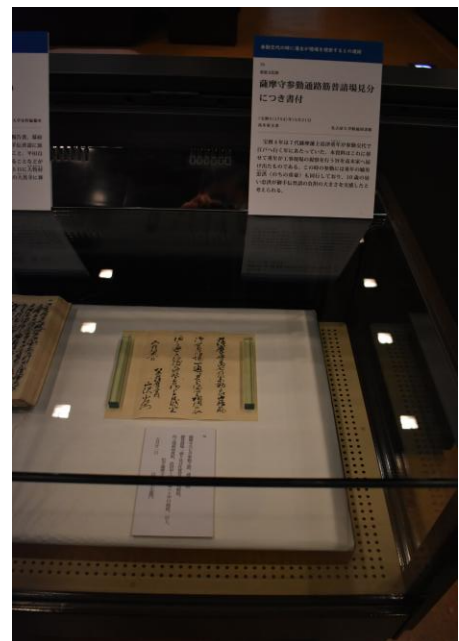
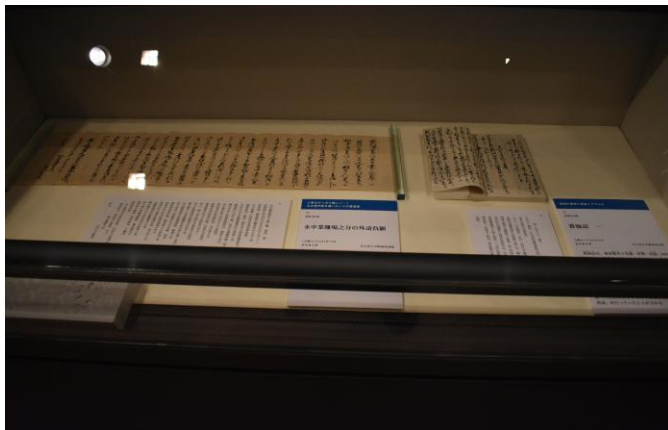
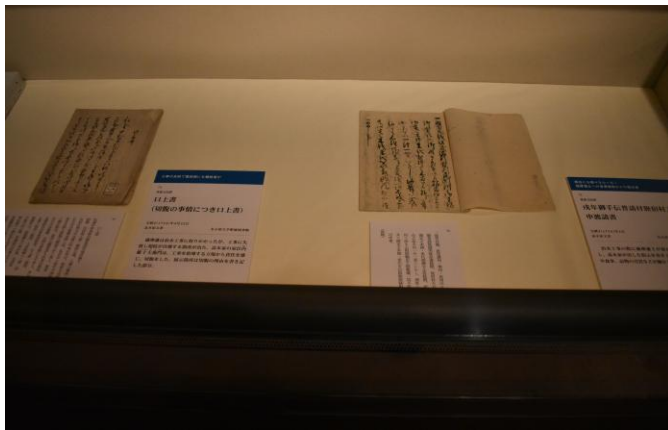


**名古屋大学附属図書館所蔵「高木家文書」8点を出陳**

鹿児島県歴史・美術センター黎明館（鹿児島県鹿児島市）令和7年度企画特別展  
 島津家と伊達家～時代の変革に立ち向かった南と北の大大名～  
 2025年9月26日（金）～11月3日（月・祝）

no	タイトル	文書群	請求記号	国重文
1	蒼海記一	高木家文書	E-3-(1)-1012	指定
2	薩摩守参勤通路筋普請場見分につき書付	高木家文書	E-3-(1)-1202	指定
3	水中難場専門の者に請負願書	高木家文書	E-3-(1)-1776	指定
4	口上書（宝暦4年戌4月22日）	高木家文書	E-3-(1)-2000	指定
5	戌年御手伝普請付旅宿村方江申渡請書	高木家文書	E-3-(1)-1969	指定
6	覚（薩摩藩手伝方役人届）（宝暦4年戌3月1日）	高木家文書	E-3-(1)-1099	指定
7	普請目論見絵図（宝暦3年（1753）8月）	高木家文書	E-3-(1)-1959-い	指定
8	大樽川洗堰出来形図	東高木家治水文書	東治水141	指定外



# 島津家と伊達家

## ～時代の変革に立ち向かった南と北の大大名～

令和7年  
**9月26日(金) — 11月3日(日)**

**会場** 黎明館2階 第2特別展示室  
**開館時間** 9:00～18:00(入館は17:30まで) ※初日は10:00開場  
**休館日** 9/29(月)、10/6(月)、10/14(火)、10/20(月)、10/27(月)  
**観覧料** 一般 800円(600円)、大学生 500円(350円)、高校生以下無料  
 ※ ( )内は団体(20名以上)、前売券料金  
 ※ 障害者手帳の提示で観覧料免除(介護者1名免除)  
**主催** 令和7年度黎明館企画特別展実行委員会(鹿児島県歴史・美術センター黎明館、南日本新聞社、MBC南日本放送)  
**後援** 鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、NHK鹿児島放送局、KKB鹿児島放送、μFMエフエム鹿児島、鹿児島シティエフエム  
**特別協力** 東京大学史料編纂所

**講演会・展示解説講座** 事前申込制(電子申請または郵便往復はがき)  
 申込詳細は、黎明館ホームページ・SNSまたはチラシでご確認ください。

**A 記念講演会①**  
 | 日時 | 10月4日(土) 13:30～15:00  
 | 会場 | 黎明館2階 講堂  
 | 講師 | 九州大学基幹教育院教授 福田 千鶴氏  
 | 演題 | 島津家の女性たちと江戸城「大奥」  
 【応募期間:8月12日(火)～9月17日(水)】



電子申請  
はこちらから

**B 展示解説講座**  
 | 日時 | 10月11日(土) 13:30～15:00  
 | 会場 | 黎明館2階 講堂  
 | 講師 | 黎明館主任学芸専門員兼企画資料係長 新福 大健  
 | 演題 | 島津家と伊達家  
 ～時代の変革に立ち向かった南と北の大大名～  
 【応募期間:8月12日(火)～9月24日(水)】

**C 記念講演会②**  
 | 日時 | 10月18日(土) 13:30～15:00  
 | 会場 | 黎明館2階 講堂  
 | 講師 | 元仙台市博物館館長 元宮城学院女子大学特任教授 内山 淳一氏  
 | 演題 | 島津重豪と博物館ネットワーク  
 ～東北との関わりを中心に～  
 【応募期間:8月12日(火)～10月1日(水)】

**D 記念講演会③**  
 | 日時 | 10月25日(土) 13:30～15:00  
 | 会場 | 黎明館2階 講堂  
 | 講師 | 宇和島市立伊達博物館学芸員 上田 理沙氏  
 | 演題 | 島津斉彬と伊達宗城  
 ～国を思い、人を重んじた藩主たち～  
 【応募期間:8月12日(火)～10月8日(水)】



島津斉彬所用陣羽織 黎明館蔵



伝伊達政宗所用金茶系威五枚胴具足 (公財)宇和島伊達文化保存会蔵

伊達政宗と言えばこの三日月型の前立!

島津家の家宝として今に伝わる

無銘 号：朝鮮兼光 個人蔵・黎明館保管

伊達政宗所用ブローチ

仙台市指定有形文化財 | 「伊達政宗墓所出土品」 仙台市博物館蔵



徳川家康が島津義弘に発給  
返却されずに残った貴重な朱印状

徳川家康異国渡海朱印状 黎明館蔵



島津忠久肖像写 玉里島津家資料 黎明館蔵

島津家は  
ここから!  
初代忠久

戦国時代末期、島津義弘、伊達政宗は強力な権力を握った豊臣秀吉に服属し、朝鮮出兵に動員されました。

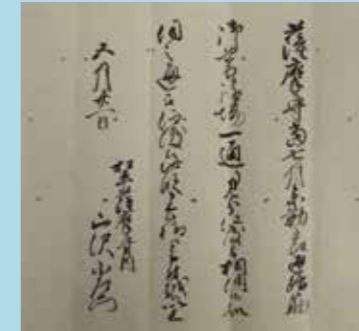


虎狩絵巻 黎明館蔵

朝鮮に在陣中  
秀吉の命により島津義弘が  
行った「虎狩」の図

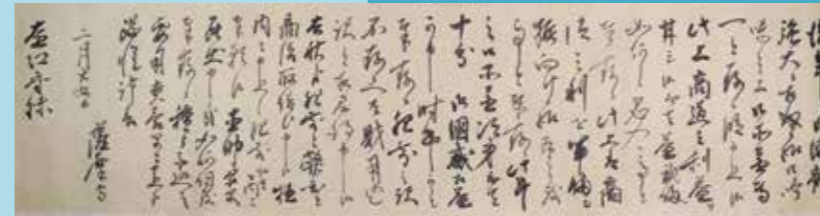
幕府から命じられた  
御手伝普請

薩摩藩が行った「土窟治水」の工事完了から今年には270年!



重要文化財 | 薩摩守参勤通路筋普請場見分につき書付 名古屋大学附属図書館蔵

江戸時代後期に欧米列強が日本に接近すると、島津家は琉球防衛を、伊達家は蝦夷地防衛を幕府から命じられました。そして幕末には、島津斉彬、その弟久光が伊達家支流の宇和島藩主伊達宗城と連携して、列強へ対抗できる国づくりを目指しました。



島津斉彬書状 伊達宗城宛 玉里島津家資料 黎明館蔵

「一命にかけ」徳川家を守る——  
天璋院の覚悟を示した書状

天璋院書状 黎明館蔵



国宝 「島津家文書」

竹姫が娘菊姫らとともに  
8代将軍徳川吉宗に面会した記録



島津宗信・菊姫御目見次第一巻帳 東京大学史料編纂所蔵

江戸時代初期、島津家久、伊達政宗はともに海外との貿易を企図しました。中期には8代将軍徳川吉宗の養女として島津家に竹姫が、伊達家に利根姫がそれぞれ正室として輿入れしました。その後も島津家は、重豪の娘茂姫、斉彬養女篤姫が徳川家との縁組を重ねました。



茂姫肖像(11代将軍徳川家斉正室) 玉里島津家資料 黎明館蔵

島津重豪肖像 玉里島津家資料 黎明館蔵

薩摩から遠く離れた  
蝦夷地の地図



宮城県指定有形文化財 | 文化五年仙台藩蝦夷地警固地図 宮城県図書館蔵

大名たちは「博物学」に夢中!

伊達家出身の幕府の若年寄堀田正統は重豪らと鳥に関して情報を交換していた記録があります。



宮城県指定有形文化財 | 「禽譜」よりひつさざきの図 宮城県図書館蔵